

便利な公共交通を目指して!

実証運行期間中のバス運行の見直しを行います

改正日 4月1日 高根、上宝・奥飛驒温泉郷地域
5月1日 高山、丹生川、清見、荘川、一之宮、久々野、朝日、国府地域

※今号では5月1日に改正する地域の見直し概要をお知らせします(4月1日改正地域は3月15日号でご紹介しました)

市では、より利用しやすい公共交通の実現を目指し、「高山地域公共交通総合連携計画」を策定し、昨年3月1日よりバスの実証運行を行ってきました。実証運行中は、平成25年度からの本運行に向けて、利便性や効率性を高めるよう適切な見直しを行うこととしていきます。

そこで中間年次となる平成24年度に、久美愛厚生病院の移転や、市民のみなさんからのご意見や利用実績などを踏まえ、路線・ダイヤの見直しを行います。見直しは、久美愛厚生病院の移転に合わせて5月1日に行いますが、高根、上宝・奥飛驒温泉郷地域については4月1日に行います。

今号では、高山、丹生川、清見、荘川、一之宮、久々野、朝日、国府地域の見直しの概要について紹介します。具体的な内容につきましては、市民説明会で詳しく説明しますので、ぜひご出席ください。

なお、今回の見直しは、運行方法や経路、運行ダイヤを対象としており、運賃はこれまでと変更ありません。

まちなみバスの変更点

- ・現久美愛厚生病院(大新町)へのルートを短縮
- ・日赤前から老健はなさと前の区間を毎日運行とし、曜日によるルートの違いを解消

- ・運行ダイヤを、高山濃飛バスセンター発右回り毎時30分発、左回り毎時00分発に変更
- ・右回り、左回りの最終各2便を休便
- ・土日祝日の右回り、左回りの各始発便を休便

のらマイカーの変更点

*各地域の運行ダイヤが変更となりますのでご注意ください。

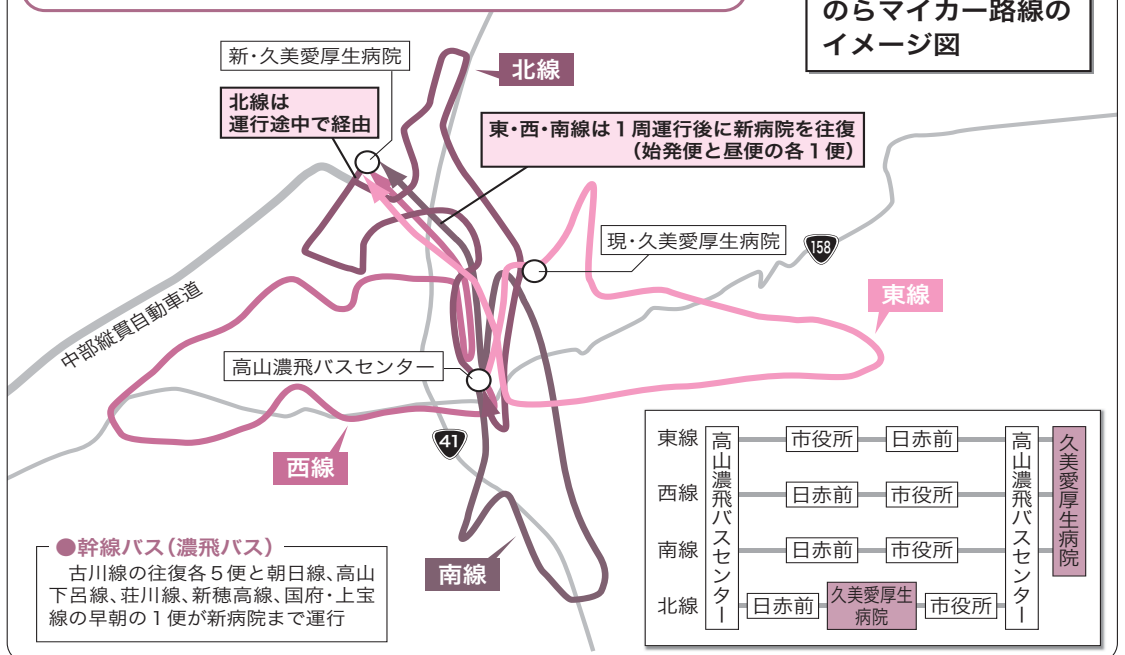
高山地域

- ・久美愛厚生病院の移転に対応するため、東・西・南線の平日の始発便と昼便の各1便について、1周運行後に新病院を往復運行。北線は全便、新病院を経由
- ・新病院経由による走行時間の延長に伴い、東・西・南

新しい久美愛厚生病院へのバス路線

乗り換えなしで、新病院へ行くことができます!!

のらマイカー路線のイメージ図



線の右回り、左回りの平日最終各便を減便

【東線】一部の便を大洞町経由

【岩滝線】高山市街地への最終便を休便

丹生川地域

【朴の木線】新たに小野地区を経由

【荒城線】最終便を休便